

令和7年度 第1回学校運営協議会議事録

日時：令和7年6月6日（金）15:15～16:45

場所：多目的ホール

出席者：学校運営協議会委員 13名

- A 委員（同窓会代表）
- B 委員（福祉施設代表）
- C 委員（福祉施設代表）
- D 委員（PTA 代表） 欠席
- E 委員（その他）
- F 委員（その他）
- G 委員（その他）
- H 委員（福祉施設代表）
- I 委員（福祉施設代表）
- J 委員（自治会代表）
- K 委員（行政関係者） 欠席
- L 委員（その他）
- M 委員（当該校校長）

学校職員 8名

副校長 2名、総括教務主任、各学部主事 3名、総務部長、支援センター部長

<次第>

- (1) 開会
- (2) 校長挨拶
- (3) 出席者自己紹介
- (4) 学校の概要について
- (5) 学校運営協議会について
- (6) 協議
 - ①令和7年度学校経営計画について
 - ②令和7年度活動計画（予定）について
 - ③地域学校協働活動について
 - ④第2回学校運営協議会について
 - ア 令和6年度熟議のまとめ
 - イ 第2回学校運営協議会熟議のテーマ提案について
 - ⑤その他
- (7) 諸連絡・その他
- (8) 閉会

1 開会

2 校長挨拶

辞令交付について、各座席の封筒に入れさせていただいたことで、替えさせていただきたい。

本校2年目となる、本校の教育推進について理解とご協力に感謝する。協議会は今年度で設置4年目となる。今まではコロナの影響もありなかなか地域と連携を図ることができなかった。今年1回目の運営協議会である、ざっくばらんにお話ししたい。学校の応援団としてお力添えをいただきたい。

3 出席者紹介（自己紹介）

4 学校の概要について

(1) 学校概要→資料のとおり説明

(2) 本校中学部・高等部進路状況

中学部進路は、ほぼ本校高等部に進学している。高等部の進路として、過去3年間では、69人中就職13名（約2割）、福祉サービス利用が55名（約8割）である。アフターケアを実施し、定着を促している。

5 前沢明峰支援学校運営協議会について

(1) 学校協議会の意義と目的等について→資料のとおり説明

(2) 役員（会長1名、副会長1名）の選出について

事務局案の通り 会長 A委員様 副会長 B委員様

6 協議

→資料のとおり説明

(1) 令和7年度学校経営計画について

(2) 令和7年度活動計画（予定）について

(3) 地域学校協働活動について

(4) 第2回学校運営協議会（10月）について

①令和6年度熟議まとめ

②次回 第2回学校運営協議会（熟議）のテーマ提案

(F委員)

- ・防災について中高生を対象に実施しているが、小学生以下に対応していない。小学生からの防災指導が大切だが難しい。先を見通した指導をしていきたい。先生たちは忙しいからと思っていたが、見ているだけでは協議会の意味がない。防災士会とつながって楽しく防災指導を一緒にやりたい。→小学部で検討したい。
- ・働き方改革について、今までは働いた時間などの把握すらしていなかった。地域として、何を協力すれば働き方が改善されるのかわかると協力しやすい。職員にアンケートをとるとよいかも。→ボランティアに協力していただいている。これからも頼りたい。

(5) 提言

- 【A 委員】** プロミュージシャンの「前沢明峰朝の歌」はうらやましい。肥満や歯磨き定着のため、はみがきの曲をつくっていただいたりして、給食後に流してほしい。
- 【B 委員】** 「作業のアイデア」として、販売しに来てほしい。おいしい・安全な製品であり、近隣の小・中などを販路にするのはどうだろうか。
働き方改革については、管理職と先生方の中で温度差があるのではないかと話したほうがよい。
- 【C 委員】** 高齢化社会が進んでいる。福祉施設との交流（歌など）をすることで社会にできることがあるのではないかと。受け入れる側があれば、お互いに助け合うことができるのではないかと。
衛生上、杵と臼でついた餅は販売できないが、安全なものを作って売るのはどうか。同じ餅でも地域で作ったものを一緒に食べるでもよいのではないかと。
- 【D 委員】** 今回の協議内容である学校目標と熟議案はイメージしやすく、しっかりとリンクしている。熟議も案のとおりでよいのではないかと。働き方改革については、何のため、誰のためなのかをずらさないようにする必要がある。削った部分が教育の本質だったということがないようにしたい。同じように周年行事についても目的などがずれないように熟議したい。
- 【F 委員】** 生徒の頑張りを応援したい。防災については先ほども触れたが、全員は難しいと思うが、生徒と一緒に一般の人に防災指導をするのはどうか。アテルイで防災まつりがある。その場で地域の人に一緒に指導することで将来の防災につながるのではないかと。
- 【G 委員】** 登校方法など知らないことがたくさんあり、歌を通じて関わることで双方にメリットがある。色々感じる事ができている。障害のあるなしに関わらずフラットに関わり合える場になるとよい。
- 【H 委員】** 子どもは本校の訪問教育から医療的ケアを受けて、中学部、高等部と登校した。保護者の気持ちも職員の気持ちも分かる。福祉の里まつりなど以前のような盛大な行事に戻ってほしい気持ちもあるが、働き方改革のことを考えるとバランスの取れたほうが良いとも思っている。
- 【I 委員】** 在校生について、だんだん減ってきているのではないかと。
→今年度は、外部からの入学生が少なかったが、減ってきている感じはある。
- 【J 委員】** 昔とは変わってきている。体に気を付けて働いてほしい。
- 【L 委員】** ほぼ事務局案が通る中、意見を求めるものであり、熱のこもった協議会になっている。地区でこのような活動があることが分かった。何が出来るか分からないが頑張っていきたい。学校を運営する前の熟議に参加するので何か出来ることをと思っている。

7 諸連絡・その他

- (1) 次回は熟議を行う。8月末頃案内をさせていただく。
- (2) 報酬について、辞退等が必要な方は書類に記入して、提出いただきたい。

8 閉会